

2020年4月22日

各 位

会 社 名 株式会社 ZOZO
 代表者名 代表取締役社長兼 CEO 澤田 宏太郎
 (コード番号 3092 東証第一部)
 問合せ先 取締役副社長兼 CFO 柳澤 孝旨
 電話番号 043 (213) 5171

通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、2019年4月25日に開示いたしました、2020年3月期（2019年4月1日～2020年3月31日）の通期業績予想について、以下のとおり修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 2020年3月期通期連結業績予想数値の修正（2019年4月1日～2020年3月31日）

	連結売上高	連結営業利益	連結経常利益	親会社株主に 帰属する当期 純利益	1株当たり 連結当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想（A）	136,000	32,000	32,000	22,500	73円70銭
今回修正予想（B）	125,500	27,800	27,600	18,000	58円96銭
増減額（B－A）	△10,500	△4,200	△4,400	△4,500	
増減率（％）	△7.7%	△13.1%	△13.8%	△20.0%	
（参考）前年同期実績 （2019年3月期）	118,405	25,654	25,717	15,985	52円20銭

（修正の理由）

2020年3月期につきましては、上半期まで増収増益基調で推移していましたが、第3四半期は、消費増税後の節約志向の高まりに伴う消費低迷に加え、大型台風の上陸をはじめとした天候不順、そして記録的な暖冬の影響により、高単価の季節性商品の販売が低調に推移し、第3四半期累計期間において前年同期比較で減益となりました。第4四半期においても記録的な暖冬が続き、冬物商品の販売が継続して低調に推移した結果、連結売上高が通期業績予想を下回る見通しとなりました。当社グループにおいては、効率性の低いプロモーションの抑制など販管費の抑制に努めてまいりましたが、連結売上高の未達に伴い、連結営業利益、連結経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、同じく通期業績予想を下回る見通しとなりました。以上のことを踏まえ、2020年3月期通期の業績予想を上記の通り修正することといたしました。

(注) 本資料記載の予想数値につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき判断したものであります。予想には様々な不確定要素が内在しており、実際の業績等はこれらの予想数値と異なる可能性があります。

以 上